

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

近位型頸椎症性筋萎縮症に対する超音波ガイド下での前方進入椎間孔除圧術についての研究

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和医科大学藤が丘病院整形外科で近位型頸椎症性筋萎縮症に対して前方手術を行った患者さん
研究対象期間は 2015 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日とした。

2. 研究目的・方法

近位型頸椎症性筋萎縮症の病態は不明な点が多く、前根障害か前角障害か、それともその両者なのかという議論の答えは未だ出ていません。術式においても前方からの直接除圧、後方からの除圧、固定術など確立された方法はありません。ただ Luschka 関節の骨棘が病態の一因であることは過去の死体解剖研究からも一定の consensus が得られており、本研究の目的は、近位型頸椎症性筋萎縮症患者に対して前方除圧術を行う場合、特に Luschka 関節を切除する際に、超音波を併用することで手術をより安全で有効なものにできるかどうか検討することです。研究においては診療録を用います。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、罹病期間、診断名、症状、手術日、入退院日、入院期間、合併症）、手術記録（手術時間、出血量、術式、手術日）、画像検査（単純 Xp、CT、MRI 超音波画像）

5. 外部への試料・情報の提供

該当しません

6. 研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和医科大学藤が丘病院	氏名	中田 駿作
研究分担者	研究機関名	昭和医科大学藤が丘病院	氏名	瀬上 和之

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 整形外科 氏名：中田 駿作

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151（代表） 5759（内線）